

## IV 上記以外の情報の公開

### 4-2-4 財務比率等を活用して財務分析をしている資料（平成28年度含む3か年）

法人の財務状況の推移による財務比率の分析は、以下のとおりです。

#### (1) 貸借対照表関係比率(ストック分析)

比率	算式	26年度	27年度	28年度
固定長期適合率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産} + \text{固定負債}}$	89.8%	91.7%	85.5%
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	145.3%	148.3%	178.9%
総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	24.7%	24.1%	25.6%

#### (2) 事業活動収支計算書関係比率(フロー分析)

比率	算式	26年度	27年度	28年度
経常収支差額比率	$\frac{\text{経常収支差額}}{\text{経常収入}}$	12.6%	10.2%	14.7%
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{経常収入}}$	83.3%	84.1%	83.0%
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{経常収入}}$	36.8%	35.0%	34.5%
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{経常収入}}$	33.2%	33.4%	34.6%
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{経常収入}}$	16.8%	20.5%	15.9%